

# 第5考査 世界史 B 問題

I、文中の[ ]に適切な語句をいれるべき適語を語群より選び記号で記せ。また下線部について設問に答えよ。

中世のヨーロッパにおいて、国家は現在のようなまとまりをもたず、[ 1 ]や騎士といった封建領主が事実上の独立国ともいえる[ 2 ]を支配する世界であった。こうした西ヨーロッパ社会を統一する秩序の中心となっていたのはローマ教皇を中心とした[ 3 ]と、世俗社会の頂点に立つ[ 4 ]であった。しかしこうした伝統的な国際秩序が解体していくなか、主権国家体制が形成されていく。

(ア)荘園 (イ)皇帝 (ウ)諸侯 (エ)州 (オ)カトリック教会 (カ)ギリシア正教会

<設問>主権国家体制について文中の<a><b><c>の正しい組み合わせを選び、記号で答えよ。

一定の<A>と独立した<B>をもつ国々が<C>な外交関係をつくる国際秩序

(ア)財産、君主、平和的 (イ)領土、主権、平和的 (ウ)財産、君主、安全 (エ)領土、主権、対等 (オ)権威、主権、安全

II、[ ]内に適語を入れ、下線部について以下の問に答えよ。

1479年成立したスペイン王国は1492年のコロンブスの航海以来[ 1 ]大陸に進出、発展の基礎をつくった。16世紀には[ 2 ]家の①カルロス1世がスペイン王となった。

カルロス1世にかわってスペイン王になった[ 3 ]は1571年にはオスマン帝国を[ 4 ]海戦で破り地中海を制し、1580年には②ポルトガルを併合した。しかしネーデルラントで独立戦争が発生、さらにイギリス王と対立、1588年には[ 5 ]を派遣し屈伏させようとしたが敗北し、しだいに衰えていった。

他方、古くから各国の争奪の的となっていたネーデルラントでは③スペイン王の政策に反対し、[ 6 ]を指導者として独立戦争をおこし、1581年には北部7州が独立を宣言、1609年事実上の独立を達成した。この国はスペイン(ポルトガル)との戦争と並行し、争いながら④アジアに進出、⑤17世紀前半には世界貿易の中心となった。

<設問>

①カルロス一世にかかわって記した以下の文の空欄に適語を入れよ。

かれは1519年には[a.]の地位も獲得、富と権威を背景にヨーロッパの覇権を握ろうとした。これに対抗しフランス王フランソワ1世はイタリア戦争で直接たたかうとともに、ドイツの[b.]派やイスラム教徒の[c.]帝国とも結び、その野望を阻止した。

②広大な勢力圏をもつポルトガルを併合したことから、スペインはどのように呼ばれるようになったか、解答用紙の指示に従って記せ。

③具体的にはどのような政策か、簡潔に述べよ。

④1639年ポルトガルなどの勢力をおいだしてオランダが事実上貿易を独占することになった東アジアの国はどこか。

⑤この国の商人たちが貿易をすすめるために資金を出し合って設立した「世界最初の株式会社」とよばれる会社の名をいえ。

III、[ ]内に適語を入れるべき適語を語群より選び記号で記せ。また下線部について以下の問に答えよ。

16世紀宗教改革の影響を受けて、フランスでは[ 1 ]派プロテスタントが増加し、1562年にはついに[ 2 ]戦争とよばれる内乱が発生した。とくに1672年プロテスタント虐殺事件が発生すると内乱はいつそう激化した。こうした過程の中で[ 3 ]朝は絶え、かわって[ 4 ]が即位、この戦争を終結させた。

17世紀前半にはルイ13世のもと、①[ 5 ]が宰相となって政治の実権を獲得、②三十年戦争に介入、ヨーロッパの強国としての地位を確立させた。17世紀中期の宰相となった[ 6 ]は[ 7 ]の乱を鎮圧し反対勢力を無力化、さら

に ③ウェストファリア条約でフランスの威勢を示した。

こうした状況の中で、親政を開始したルイ14世は典型的な絶対主義を実現、④フランス文化の黄金時代を現出した。[ 8 ]を財務長官として採用、⑤重商主義政策をすすめた。また彼の治世中に⑥4回の侵略戦争をおこなった。しかしこのような戦費の支出や豪華な宮廷生活の出費は財政破綻の原因となった。とくに 1685 年の ⑦ナントの勅令の廃止はフランスの財政破綻の大きな原因となっていた。

(ア)フィリップ4世 (イ)ルイ12世 (ウ)アンリ4世 (エ)ルター (オ)リシュリユ (カ)コルベール (キ)フロンド  
(ク)ブルボン (ケ)ヴァロワ (コ)カルヴァン (サ)マザラン (シ)ユグノー

### (設問)

①この宰相の行った政治は何か。下の文章から一つ選べ。

- (ア)イギリスでの混乱に乗じて、イギリスのカトリック化を画策した。
- (イ)三部会を開いて国内の諸勢力の結集をはかった。
- (ウ)王権の拡張の障害となるローマ教皇をとらえようとして、教皇を憤死させた。
- (エ)ハプスブルク家の権力増大を嫌い、オスマン帝国やルター派と同盟を結んだ。
- (オ)不穏な動きを示す貴族や反王権的なユグノーを破り、王権の拡張につとめた。

②三十年戦争について説明した以下の文について誤りを含むものを1つ指摘せよ

- (ア)ドイツで発生した宗教戦争である。
- (イ)ベーメンで発生したプロテスタントの反乱をきっかけに発生した。
- (ウ)カトリック側は傭兵隊長ヴァレンシュタインの活躍によっていったん優勢となった。
- (エ)傭兵隊の略奪・暴行や疫病の発生などによりドイツの人口は激減した。
- (オ)デンマーク・スウェーデンが皇帝＝カトリック側で参戦するなど国際戦争の性格を強めた。

③ウェストファリア条約についてたゞしく説明した文を1つ選び、記号で記せ。

- (ア)諸侯などがルター派かカトリックを選ぶことができるというアウグスブルクの和議を再確認した。
- (イ)「無併合・無賠償」の原則に基づき、各国が領土を拡大することはなかった。
- (ウ)ドイツの諸国などはほぼ完全な主権を承認され、事実上の独立国となっていた。
- (エ)「古い帝国の死亡証書」ともよばれるようにこの条約によって神聖ローマ帝国は滅亡した。
- (オ)スイスとポーランドが正式に独立を認められた。

④この時代を代表するルイ14世が広大な敷地に建設した豪壮・華麗な宮殿の名を記せ。

⑤重商主義の説明についてあてはまらないものはどれか。1つ記せ。

- (ア)特定の独占的大商人と結んで、輸出用の商品を安く手に入れようとしたため、一般の商工業者の利害と対立した。
- (イ)毛織物業などで王立マニユファクチュアを興すなど国内産業の育成を図った。
- (ウ)アジアやアメリカ大陸に植民地を獲得しようとした。
- (エ)経済の自由や関税を引き下げなどを行い、特権大商人を抑え、成長しつつある市民階級の要求に応じた。
- (オ)貿易差額の増大をはかって、輸入をおさえ、輸出を増やそうとした。

⑥この4回のうちの最後の戦争の名をいえ。

⑦ナントの勅令について説明し、あわせてこの勅令の廃止がフランスの財政破綻の原因になった理由について説明しなさい。

IV、ロシアの歴史にかかわる以下の文章について[ ]内に適語を入れ、下線部についての設問に答えよ。

15世紀の[ 1 ]大公国のイヴァン3世は、[ 2 ]人の支配から自立するとともに、①皇帝の称号を用いはじめた。この称号が正式に用いるようになったのが16世紀中期の②イヴァン4世からである。

③ 17～18世紀前期の[ 3 ]は軍事・産業などの西欧化を図るとともに、④各地への領土拡大を進めた。とくに[ 4 ]を北方戦争で破り大国の一つとなった。その後、大国としてのロシアは⑤七年戦争に参加した。

18世紀後半、皇帝となったのは⑥ドイツ出身の[ 5 ]である。彼女も⑦各地に領土を拡大した。とくに西方では⑧プロイセン、オーストリアとともに三回にわたって⑨ポーランド分割を実施した。

(ア)スウェーデン (イ)プロイセン(ウ)トルコ (エ)モンゴル (オ)モスクワ (カ)エカチェリーナ2世  
(キ)ミハイル＝ロマノフ (ク)ピョートル1世

(設問)

- ①皇帝の称号は、この直前に滅亡した帝国を引き継ぐという意味を持っていた。滅亡した帝国とはどこか。
- ②イヴァン4世がコサックの首長イェルマークに開発させたロシア東部の地域をこれ以後どのように呼ぶか。
- ③17世紀以後のロシアの王朝は何朝か。
- ④ピョートル1世のもとですすめられた領土拡大にかかわるものを1ついえ。
- (ア)中国の清との間でネルチンスク条約を結んだ。
- (イ)ベーリング海峡をこえて、アラスカを領土にした。
- (ウ)南下政策をすすめ、クリミア半島を占領、黒海へ進出した。
- (エ)バルカン半島のスラブ人と結んで、南下政策を進めた。
- (オ)ヨーロッパの窓口としてバルト海沿岸に首都スターリングラートを建設した。
- ⑤7年戦争について説明した以下の文で誤りを含むものを1つ選び、記号で記せ。
- (ア)この戦争は、スペイン継承戦争でシュレジエンをうばわれたオーストリアのマリー＝アントワネットが起こした。
- (イ)オーストリアはこの戦いに先立って敵対関係にあったフランスと同盟を結んだ。このことを外交革命という。
- (ウ)オーストリア側は優勢に戦いをすすめたが、ロシアが戦争から離脱したため敗れた。
- (エ)この戦争はヨーロッパ以外に波及、イギリスとフランスがインドや北アメリカで戦闘した。
- ⑥この皇帝は啓蒙専制君主としても有名である。啓蒙専制君主について説明した文を1つ選べ。
- (ア)おもに経済的發展が進んだ西ヨーロッパで多く出現した。
- (イ)先進国と肩を並べるため、君主が先頭に立って「上からの近代化」を發展させようとした。
- (ウ)教育制度の充実、農奴制の解体や普通選挙の実施など国民中心の政治がすすめられた。
- (エ)軍国主義化をきらい、平和的な国造りをめざす傾向が強かった。
- (オ)マキアベリやマルクスなどの政治思想の強い影響を受けていた。
- ⑦この皇帝は、北太平洋の漂流民に面会、かれを祖国に送り届け、交易を求めたことでも知られている。この漂流民の祖国とはどこか、記せ。
- ⑧当時のプロイセン王はフリードリヒ2世である。この人物について以下の問の答えよ。
- (1)啓蒙専制君主としても有名なかれが記した以下の言葉の空欄に適語を記せ。
- 君主は、国家第一の( )である。
- (2)この人物がベルリン郊外ポツダムに建てたサンサーシ宮殿はどのような建築様式で建てられているか、記せ。
- ⑨アメリカ独立戦争のさいのワシントンの副官としても有名な、第3回のポーランド分割に反対して戦ったポーランドの愛国者を選び、記号で記せ。
- (ア)コッシュユート (イ)サンサーシ (ウ)シモン＝ド＝モンフォール (エ)コシューシコ (オ)ウィリアム＝テル

V.[ ]内にいれるべき適語を語群から選び記号で記せ。また下線部について以下の問に答えよ。

イギリスでは、15世紀後半に成立した[ 1 ]朝のもとで絶対主義化がすすみ、16世紀後半、①エリザベス一世のもと、②イギリス絶対主義は大きく發展した。

しかし1603年彼女が没すると、[ 2 ]王であったジェームズ1世が即位、[ 3 ]朝を開いた。王は③王権神授説を唱えて、議회를軽視、イギリス国教会の強制をつよめ④ピューリタンを抑圧した。かれのあとを継いだ王もこうした姿勢を引き継いだため、1628年議会は国王にたいし[ 4 ]を可決、王の権限に制限を加えようとした。しかし王はその後議회를閉鎖したため、王に対する反発が高まっていった。

1640年スコットランドでの反乱をきっかけに議が開催されると、議会は強く王の失政を批判、弾圧しようとした王との間に[ 5 ]が発生した。当初は王党派が優勢に戦いを続けたが、議会派にクロムウェルが現れ新たな軍を組織すると議会派は一挙に優勢となり王は議会派の手に捕えられた。しかし王の処遇などをめぐって⑥議会派は分裂、抗争のなか、クロムウェルが権力を獲得、[ 6 ]をだし貿易の育成を図る一方、⑥アイルランド遠征を行った。

1658年クロムウェルが死ぬと、国内には王政を望む声が高まり、1660年には[ 7 ]二世が王位についた。このことを[ 8 ]という。しかし王はしだいに専制化し、議会と対立した。

⑦1685年即位したジェームズ2世は、議회를軽視してイギリスの[ 9 ]化をはかったため、1688年議会はオランダ総督の[ 10 ]とメアリの夫妻を招き王を追放した。これを[ 11 ]と呼ぶ。翌1689年、王は⑧権利の章典として発布、イギリスの議会政治が確立した。

その後、王は議会の多数派の政党が内閣を組閣するという政治をはじめた。1714年[ 12 ]朝(ウインザー朝)が成立すると⑨王は政治にはタッチせず、議会の信任によって選ばれた内閣が政務を担当するというシステムが定着した。

(ア)ジェームズ (イ)クロムウェル (ウ)ヘンリ (エ)チャールズ (オ)テューダー (カ)ハノーヴァー (キ)ウィリアム  
(ク)スコットランド (ケ)ステュアート (コ)ルイ (サ)オランダ (シ)カトリック (ス)権利の宣言 (セ)権利の請願  
(リ)名誉革命 (ル)王政復古 (レ)ピューリタン革命 (メ)審査法 (ム)航海法

<設問>

①次の文で、エリザベス一世と関わりのないものを選び、その記号を1つ記せ。

- (ア)統一令を出し、イギリス国教会を確立した。
- (イ)プロテスタントの立場から、オランダ独立に協力した。
- (ウ)海賊たちにスペインの銀艦隊を襲わせた。
- (エ)スペインがさしむけた艦隊をレパントの海戦で撃破した。
- (オ)アジア進出をめざして、東インド会社を設立した。

②イギリスの絶対主義を支えたのはジェントリとよばれる人々であった。彼らについて説明した以下の文から誤りを含むものを1つ選べ。

- (ア)イギリス(イングランド)における地主階級をさし、騎士とよばれた下級領主の系譜を引くものが多い。
- (イ)宗教改革にさいし修道院の土地などの払い下げを受け有力となっていた。
- (ウ)イギリス国教会の熱心な信者が多く、ピューリタンとは激しく対立した。
- (エ)軍隊の士官(将校)としてイギリス軍の主力となった。
- (オ)議会に進出し中央政治にも参加する一方、地方政治の担い手として役割を果たした。

③王権神授説について説明せよ。

④ピューリタンについて簡潔に定義せよ。

⑤王政の廃止と普通選挙の実施などを主張した議会派のなかの急進的なグループを何というか。

⑥これ以後のアイランドについてただしく説明したものを2つ選び、記号で記せ。

- (ア)アイランドの人々は、この遠征に対して激しく抵抗、独立を維持した。
- (イ)それまでアイランドに住んでいた農民たちは、土地を奪われ小作人となった。
- (ウ)アイランドには、イングランドからプロテスタント系の人々が移り住み、カトリックの人々と対立した。
- (エ)これ以降、イングランドから貧しい農民が移り住んだが、少数派であるためカトリックの人々から差別された。
- (オ)これ以後も、アイランドは独立を維持しつづけた。

⑦ジェームズ2世の即位をめぐる、議会内に二つの政党が成立した。そのうち議会の権利を主張し、王の即位に反対した政党の名をいえ。

⑧権利の章典の内容を説明した以下の文で誤りを含むものを1ついえ。

- (ア) 議会が決議した権利の宣言を国王が承認、法律として発布する形で出された。
- (イ)1628年以来、国民と議会が獲得した諸権利を再確認した内容である。
- (ウ)イギリスは国王と議会の強力によって政治を行うとし、両者は対等の権利を持つとされた。
- (エ)国民の基本的な人権が確立し、議会中心主義が定着していった。
- (オ) 国王の封建的な権力行使が否定されて経済の自由な発展が保障された。

⑨これ以降の、イギリスの議会と王との関係をしめしたことばの空欄にそれぞれ適語を入れよ。

国王は( A )すれど( B )せず

VI.次に掲げた史料は、当時イギリスで起こっていたある社会現象を風刺して記したものである。どのような現象か、名前とその内容を簡潔に記せ。

羌というのは元来の気のやさしい動物であります。ところがわが国におきましては、たいそう凶暴になって、近ごろでは人を食うようになったのであります。(トマス=モア『ユートピア』より)